

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 タイトル メイン強化先訪問活動

 JA名 周南（山口県）

1 動機 （経緯）	<p>本来 JA が得意としなければならないはずの農業部門融資であるが、農業者並びに農業法人等は他金融機関からの熱心な営業攻勢を前に、JA に対して求めるべき内容そのものも高度化しているが、JA は農業メインバンクとしての相談機能が十分に発揮されない状況にある。</p> <p>農業系資金のパイオニアとしての役割を果たすためにも、また、地域に必要とされ頼りにされる金融機関となるためにも、強化先の訪問活動を通じて、親身になって顧客ニーズに応える体制の確保が必要と判断される。</p>
2 概要	<p>管内の農業者並びに農業法人等の中から、選定基準に照らし合わせて、36 先を選定し訪問活動を展開。それにより、訪問先との信頼関係を構築・強化する。</p> <p><実施方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 月 1 回以上の訪問の実施 ② 金融部門：経済部門の連携による対応 ③ 月次報告による検証 ④ 月次の訪問対応策の決定
3 成果 （効果）	<ul style="list-style-type: none"> ① 定期訪問により、訪問先との信頼関係は改善しつつある。 ② 資金需要に応えた目に見える成果は無いが、情報提供を通じた資金ニーズの掘り起し活動には、一定の理解を得た。
4 今後の予定 （課題）	<p>次年度は、対象訪問先（74 先）を広げることによる施策の地域浸透、農業メインバンクの取組（定期訪問）をすることによる満足度向上、他事業（経済部門）連携を密に図ることによる、充実した訪問内容を目指した実施計画を策定し、新たな資金ニーズを開拓する。</p>